



「つなげよう、支えよう森里川海」
ミニフォーラム in なかそらち

嵯山自然保護の取組みについて

2016年2月15日

芦別岳方面からの雌山東面





**上空から見た南面
(ヘリコプターより)**



**岩壁東基部の
踏み跡
(岩壁と樹木帯
に希少植物が
群生していた)**

蒼月峰近辺の尾根筋に現れた無残な踏み跡



蒼月峰北部の盗掘跡



1995(H7)年に山中に設置した保護啓蒙の看板

1995(H7).6 設置

峠山に登山される皆さんにお願い

この山には石灰岩質の固有種植物が多く繁茂しておりますが、残念なことに近年の入山者増加による踏み荒らし、心ない人びとによる盗採掘などで絶滅の危機に陥っている植物が見られます。

素晴らしい峠山を守るため、以下のことを守って入山して下さい。

- 1、現状の踏み跡以外に立ち入らないこと。
- 2、一切の植物・岩石の持ち出しをしないこと。
- 3、ごみなどを残して行かないこと。

お気付きの点については下記まで連絡下さい。

芦別市本町1136番地 ☎01242-2-4593 芦別山岳会事務局

1999(H11)年嵯山自然保護協議会開催



**1999 (H11)年6月設置の第1ゲート
(設置直後、何度も破壊された)**



第2ゲート



パトロールハウス(第1ゲート手前)



雪に埋もれたパトロールハウス



パトロールハウスの屋根雪下ろし



平成27年5月12日に実施された抽選会



前日の学習会



“尾根筋(植生踏み付けと転落の危険性を考慮して)”を沢ルートに変更“五の沢(転落・沢登未経験な未熟な参加者に配慮して)”に更に変更する東側の“扇沢”にルートを変更。水を漕ぐことで外来種植物の侵入を防御した



全く道もない、滑る浮き石と倒木に覆われた”扇沢ルート”





**参加者の方からの提案で、セイウタンポポや
シロツメクサ等が摘みとられた**



ボランティアによる外来植物の草刈り作業







林道整備